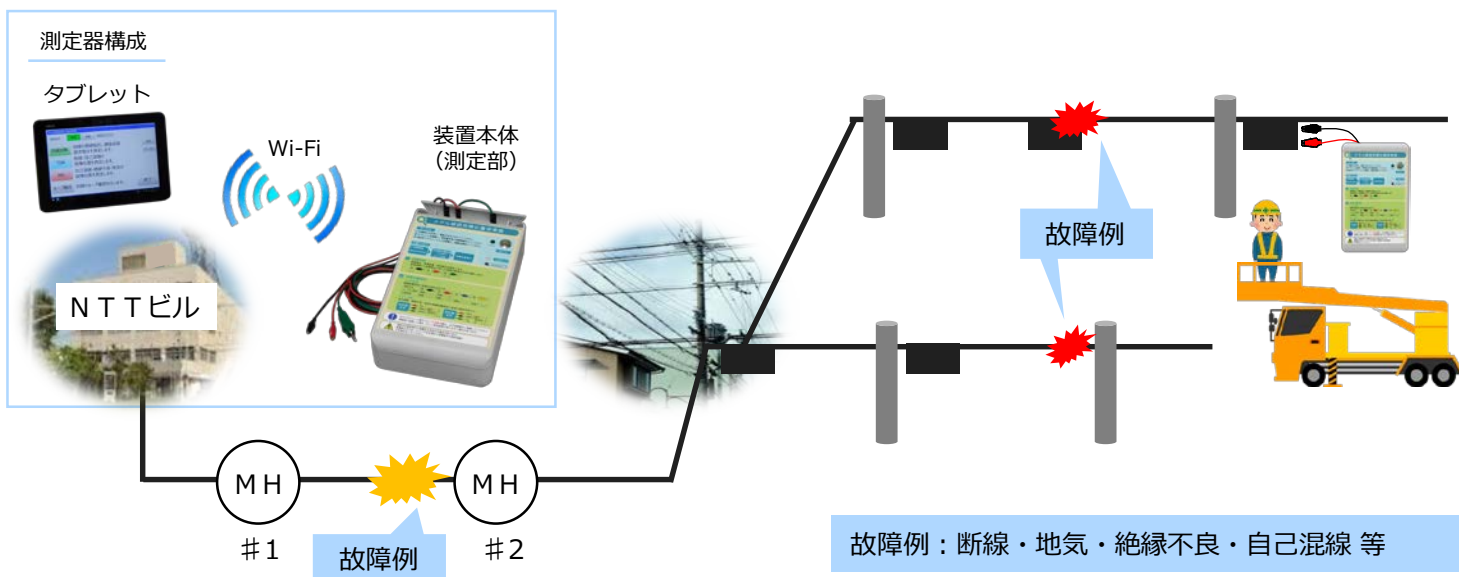


メタル回線の障害分析と故障位置を簡単に特定できます!!

メタル線路故障位置探索器

- 不良障害 [断線・地気・絶縁不良・自己混線 等] の位置を測定します。
- 回線試験 [絶縁抵抗・静電容量・電圧] により、不良状態を自動判定します。
- パルス測定 (TDR) 機能にて、故障位置探索 (0~12km) ができます。
- 絶縁不良測定 (RFL) 機能にて、故障位置探索 (0~20MΩ、0~35km) ができます。
- 測定結果や証跡が保存できます。

◆ 利用シーン



◆ 概要

メタル線路故障位置探索器

接続選択 無線 有線

回線試験 回線の絶縁抵抗、静電容量、直流電圧を測定します。

TDR 断線・自己混線の故障位置を測定します。

RFL 自己混線・絶縁不良・地気の故障位置を測定します。

ループ確認 回線のループ確認を行います。

メインメニュー

- 回線試験 — 回線の絶縁抵抗、静電容量、直流電圧を測定します。
- TDR測定 — 断線・自己混線の故障位置を測定します。
- RFL測定 — 自己混線・絶縁不良・地気の故障位置を測定します。
- ループ確認 — 目的の回線をショートすることにより、画面と音にてループを確認できます。

回線試験

目的回線の絶縁抵抗・静電容量・電圧を、各々 L1-L2間、L1-E間、L2-E間にて測定し表示します。

測定した結果から、不良状態を自動判定し、最適な試験方法へ導きます。

回線試験

測定用プローブを図のように接続し、試験開始ボタンを押下してください。

測定器本体

L1

L2

アース※

※MDFのフレーム等から接地を取る際は必ず金属部に接続するようにしてください。塗装部に接続した場合、適切に接地できない恐れがあります。

回線試験結果

	L1-L2	L1-E	L2-E
直流電圧(V)	0.02	0.03	0.03
静電容量(μF)	0.00	0.00	0.00
絶縁抵抗(Ω)	559.00	≥100M	≥100M

判定結果

SC(自己混線)

TDR測定もしくはRFL測定を実施してください。

コメント編集

履歴読込

結果読込

結果保存

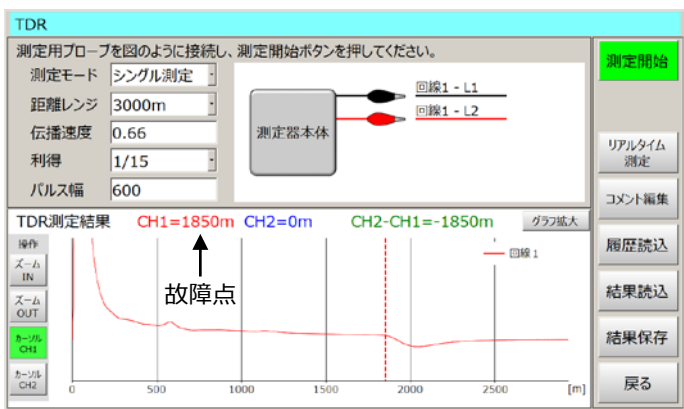
機能



RFL測定

ホイットストーンブリッジ方式を利用し、地気・絶縁不良・自己混線等の故障点を探索します。

異なる心線径は、20区間までデータ投入でき、20MΩまでの絶縁抵抗が測定できます。



TDR測定

パルス方式にて、断線・地気・絶縁不良等の障害位置を波形で表示します。反射波形の立ち上がり、立ち下がり始める箇所にカーソルを合わせ、障害点の距離を表示させます。

仕様

本体寸法・質量	寸法：W170 × H280 × D60 mm 質量：約1.6kg
通信方式	Wi-Fi 2.4GHz (タブレットPCとの通信)
テストリード線	2m (赤、黒、黄、青、緑の5本)
電源	充電式バッテリー内蔵 (約8時間)

- 製品構成：本体、テストリード線、充電用ACアダプタ、インストールメディア、収納アルミケース
- ※ 専用タブレットをご要望のお客様は、お問合せください。

● オプション (別売)



専用ソフトケース

● 販売店

● 製造元

 東名通信工業株式会社

本社・工場 〒492-8274
愛知県稲沢市天池光田町100-3
TEL 0587-23-3534
FAX 0587-23-5944

東京営業所 〒101-0033
東京都千代田区神田岩本町1番地 峯岸ビル7F
TEL 03-3253-7655
FAX 03-3253-7656

<http://www.tomei.co.jp>